

開講期	2026年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	3461 保育原理			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	金曜1限				
教室	D111教室				
代表教員	山口 理沙				
担当教員	山口 理沙				
テーマと到達目標	保育とはなにか、どのような営みなのか学ぶ。具体的には、保育の意義及び目的、および法令及び制度、保育所保育指針等における保育の基本、保育の思想と歴史の変遷について理解を深める。そのうえで、保育の現状と課題について自ら意見を述べるができるようにする。				
概要	この科目では、保育を志す者としての保育の基礎的理解を図ることを目指す。保育の現在と過去、保育に関連する法令、保育の現状について理解したうえで、子どもの最善の利益からその在り方を考えていく。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員 (複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第1回	オリエンテーション：授業概要と評価基準、授業において求められること				対面授業
第2回	保育の理念と概念：保育とはなにか				対面授業
第3回	保育者の在り方とその役割				対面授業
第4回	保育の制度：法令と保育所保育指針				対面授業
第5回	発達に則した子ども理解				対面授業
第6回	世界の保育の歴史と思想				対面授業
第7回	日本の保育の歴史と思想				対面授業
第8回	保育のねらいと内容				対面授業
第9回	保育の計画と実践：基礎編				対面授業
第10回	保育の計画と実践：応用編				対面授業
第11回	子育て支援：家庭と地域との連携				対面授業
第12回	多様な保育の在り方				対面授業
第13回	子どもの最善の利益と保育				対面授業
第14回	保育および教育時事：現代の子どもをとりまく事情				対面授業
第15回	まとめ：保育における原理の理解とこれからの応用				対面授業
成績評価の基準	毎授業の課題及び授業への取り組み状況60%、学期末レポート40%				
履修にあたっての留意事項	毎授業での課題（リアクションペーパー等）の積み重ねを大切にする。自らの言葉で保育を語るように、教育、保育、子どもに関する社会的問題について関心をもって生活することを求める。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限(抽選)授業の優先条件					

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用			
教科書	特に指定せず。適宜、関連資料を提示する。	教科書(ISBN)	
参考文献	特に指定せず。適宜、関連資料を提示する。	参考文献(ISBN)	

◆合理的配慮

本学における修学支援基本方針について	本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html 合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること
--------------------	--